

# 第4次山梨県 男女共同参画計画

～女性が輝く、やまなしが輝く、次のステージへ～

概要版



# 「第4次山梨県男女共同参画計画」

～女性が輝く、やまなしが輝く、次のステージへ～ がスタートします！

## 計画策定の趣旨

男女共同参画社会の実現に向けて、更なる施策を推進するため、本県の現状や国の第4次基本計画等を踏まえながら、今後の5年間の指針となる計画を策定します。

## 計画の性格

「男女共同参画社会基本法」及び「山梨県男女共同参画推進条例」に基づく計画  
「女性活躍推進法」に基づく県の女性活躍推進計画  
「ダイナミックやまなし総合計画」の部門計画に基づく計画

## 計画の期間

平成29年度～平成33年度

## 基本的考え方

これまで進めてきた男女共同参画に向けた意識改革や、女性の参画拡大、男性の家庭参画の推進、仕事と家庭の両立支援等の取組は一定の成果が見られますが、今後も更に継続して取り組むこととします。本次計画においては、「女性の活躍」に視点を置き、男性中心型の働き方改革等に取り組み、家庭・地域・職場等で男女ともに個性と能力を十分に発揮できる社会の実現を目指します。

## 基本目標Ⅰ

男女共同参画社会を形成するための意識改革

NEW

## 基本目標Ⅱ

あらゆる分野における女性の活躍

## 基本目標Ⅲ

男女共同参画による豊かな社会づくり

## 基本目標Ⅳ

男女の人権と健康に配慮した社会づくり

## 推進体制

～連携をキーワードに～

### 庁内推進体制

県男女共同参画推進本部を中心に、全庁一体となって取り組みます。

### 多様な主体との連携

主体間相互、県と各主体との連携・協働による効果的な事業の実施を図ります。



## 基本目標 I

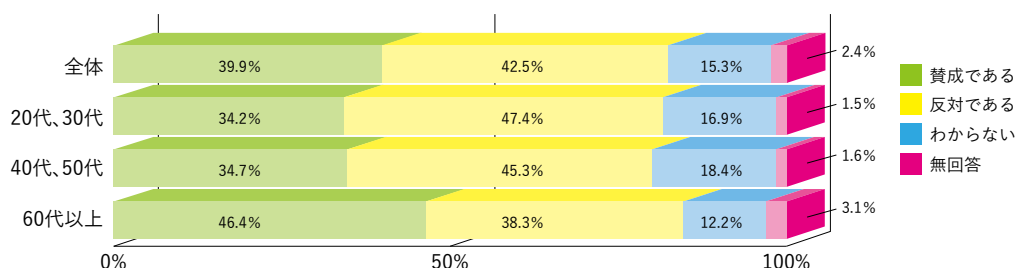
# 男女共同参画社会を形成するための意識改革

## 現状

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という意識は変わってきており、特に若い世代に変化が見られる状況。

今後も引き続き、こうした意識の解消や男女共同参画意識の向上を目指し、積極的に普及・啓発を行う必要があります。

【図:「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方(山梨県)】



資料: 県民生活・男女参画課「平成27年度山梨県男女共同参画に関する県民意識・実態調査」

## 重点目標 1

### 男女共同参画の視点に立った社会慣行の見直しと意識改革

- ① 県民の理解を深めるための広報・啓発の充実
- ② メディアに対する取り組み支援

## 重点目標 2

### 男女共同参画を推進する教育・学習の充実

- ① 学校における教育・学習の充実
- ② 生涯にわたる学習活動の推進
- ③ 女性のための学習の充実
- ④ 多様な文化に対する理解促進

## フォーラムの開催



シンポジウムなどの啓発事業や男女共同参画事業者等表彰を実施し、県民の意識を高めます。

## やまなし女性の応援サイト



女性の能力発揮を支援するため、HPを作成し、様々な情報を発信しています。

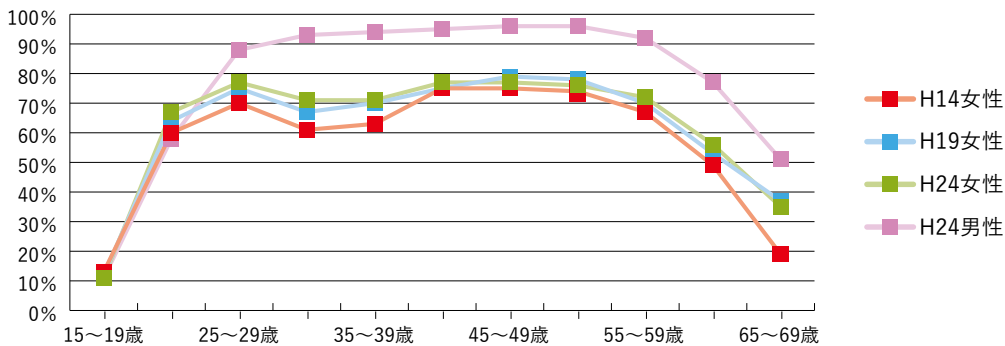
<https://www.pref.yamanashi.jp/challenge>

現状

女性の年齢階級別有業率は、30代後半を谷とするM字カーブを描いているが、そのカーブは以前より浅くなっている。

女性が継続して働き続けるためには、男性中心型の労働慣行の見直しや仕事と家庭の両立のための支援が必要です。

【図：女性の年齢階級別有業率の推移(山梨県)】



資料：総務省「平成14年、19年、24年就業構造基本調査」

重点目標 1

働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進

- ①男性中心型の働き方改革のための意識啓発
- ②ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた企業等の取り組みの定着化

重点目標 2

政策・方針決定過程への女性の参画拡大

- ①行政分野等における女性の参画の拡大
- ②企業・団体等における女性の参画の促進
- ③女性の人材育成

重点目標 3

能力開発の促進と働く環境の整備

- ①女性の能力開発促進のための環境の整備
- ②女性の就業等に関する相談体制の充実
- ③多様な子育て支援サービスの充実

女性の活躍支援事業



企業で働く女性職員に対して、スキルアップや長期的なキャリア形成などについて学ぶ研修会等を開催します。

輝く女性応援企業育成事業

企業の管理職等に対して、女性の活躍を推進するためのセミナーや研修会等を開催します。



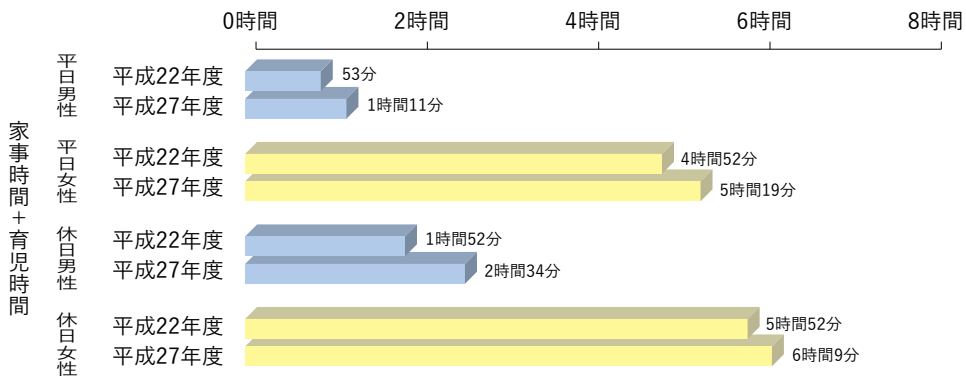
現状

男性の家事・育児等に費やす時間は、平日と休日のいずれも、女性は男性より約4時間長い状況。



男性が家庭において果たす役割の重要性について普及・啓発を行うとともに、男性の育児参画を促進する必要があります。

【図：1日の内で家事、育児に費やす平均時間(山梨県)】



資料：県民生活・男女参画課「平成27年度山梨県男女共同参画に関する県民意識・実態調査」

重点目標 1

家庭における男女共同参画の推進

- ①男女共同参画による家庭づくり
- ②男性の育児参画の促進

重点目標 2

地域・農山村における男女共同参画の推進

- ①地域社会活動への男女共同参画の推進
- ②農山村における女性の活躍促進

カジダン・イクメン写真展の開催



男性の育児参画のロールモデルを紹介し、男性の育児参画を促進します。

男性育児参加企業育成事業



企業等の職場において、仕事と育児の両立支援のための意識改革や働き方の見直しを行い、男性が育児参加しやすい職場環境づくりを推進します。



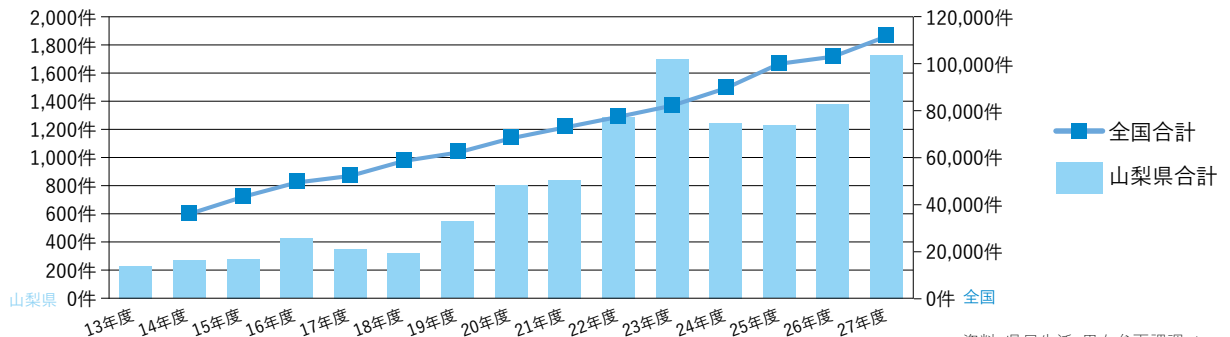
現状

山梨県、全国ともに、DVの相談件数については、年々増加傾向。



暴力を許さないという意識の啓発に取り組み、DV、ストーカー行為等の防止対策の推進や、被害者の保護を行う必要があります。

【図：配偶者暴力相談支援センターにおけるDV相談件数の推移(全国、山梨県)】



重点目標 1

女性に対するあらゆる暴力の根絶

- ①女性に対する暴力の予防と根絶のための環境づくり
- ②配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等の推進
- ③性犯罪等被害者への支援
- ④セクシュアルハラスメント等防止対策の推進
- ⑤ストーカー行為等への対策の推進

女性に対する暴力をなくす運動

女性に対する暴力を許さない意識を醸成するためのキャンペーンを行います。



重点目標 2

生涯を通じた男女の健康支援

- ①ライフステージに応じた健康支援
- ②妊娠・出産等における健康支援

産前産後ケアセンター



出産直後の母親が持つ育児に対する不安を軽減し、産後間もない母親の支援を行います。

重点目標 3

高齢・障害・貧困等により困難を抱えた人々が安心して暮らせる環境の整備

- ①高齢者・障害者等に対する支援
- ②生活上の困難を抱えた人々に対する支援

# 成果目標

※累計:計画期間中の累計を示す。 総計:計画期間以前を含む累計値

基本目標	重点目標	項目	基準値		目標値	
			年度	数値	年度	数値
I 男女共同参画社会を形成するための意識改革	1 男女共同参画の視点に立った社会慣行の見直しと意識改革	男女共同参画フォーラム参加者数	H28	264人	H29~33 累計	1,700人
		やまなし女性の応援サイトアクセス数	H27 までの総計	1,929,770 件	H33 までの総計	3,151,000 件
	2 男女共同参画を推進する教育・学習の充実	キャリア教育の体験プログラムが「有意義であった」とする生徒の割合	-	-	H30	90.0%
		山梨県立男女共同参画推進センターにおける「男女共同参画講座」の参加者数	H27	220人	H29~33 累計	1,300人
II あらゆる分野における女性の活躍	1 働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進	山梨県男女共同参画推進事業者表彰数	H28 までの総計	29事業者	H33 までの総計	49事業者
		子育てと仕事の両立を支援する企業数	H26 までの総計	277社	H31 までの総計	352社
	2 政策・方針決定過程への女性の参画拡大	県の審議会等委員への女性の登用率	H27	36.3%	H33	40.0%
		管理的職業従事者(会社役員・管理的公務員等)に占める女性の割合	H24	13.3%	H33	20.0%
		「女性活躍推進法」に基づく市町村の推進計画の策定率	H28 までの総計	44.4%	H33 までの総計	100.0%
	3 能力開発の促進と働く環境の整備	女性(25~44歳)の有業率	H24	73.75%	H29	76.75%
放課後児童クラブの設置箇所数		H26 までの総計	217箇所	H31 までの総計	258箇所	
III 豊かな社会づくりによる男女共同参画の推進	1 家庭における男女共同参画の推進	県内企業における男性の育児休業取得率	H24	1.6%	H30	10.0%
		男性の休日において家事・育児に費やす平均時間	H27	2時間34分	H33	3時間30分
	2 地域・農山村における男女共同参画の推進	自治会、女性団体などの地域活動を行っている女性の割合	H27	12.2%	H33	17.0%
		地域防災リーダー養成講座に占める女性の割合	H27	14.3%	H33	30.0%
	女性を登用している市町村農業委員会の割合	H27	41.0%	H31	100.0%	
IV 男女の人権と健康に配慮した社会づくり	1 女性に対するあらゆる暴力の根絶	DV基本計画策定市町村数	H27 までの総計	12市町村	H33 までの総計	20市町村
		DV防止啓発県民向け講演会への参加者数	H27	108人	H29~33 累計	400人
	2 生涯を通じた男女の健康支援	健康寿命	H22	健康寿命 男性:71.20歳 女性:74.47歳 平均寿命 男性:79.58歳 女性:86.63歳	H31	平均寿命の延びを上回る健康寿命の延伸
		産前産後ケアセンター利用者の満足度	-	-	H32	80.0%以上
	3 高齢・障害・貧困等により困難を抱えた人々が安心して暮らせる環境の整備	高齢者就職率	H26	20.6%	H31	26.0%
		ひとり親家庭の親の正規雇用率	H26	母子家庭 36.3% 父子家庭 60.2%	H32	母子家庭 39.4% 父子家庭 67.2%に 近づける

## 第4次山梨県男女共同参画計画(概要版)

【編集・発行】 山梨県県民生活部県民生活・男女参画課  
〒400-8501 甲府市丸の内1丁目6番1号  
TEL 055-223-1358 FAX 055-223-1320  
HP:<http://www.pref.yamanashi.jp/kenmin-skt/>

【発行年月】 平成29年3月